

被災3県の雇用情勢

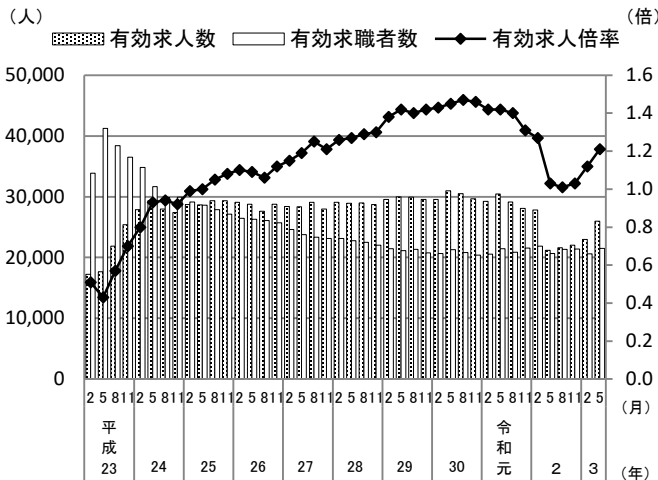
〔概況〕

- 被災地の雇用情勢は、有効求人倍率が3県ともに1倍を上回っているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、求人が減少している一方で、求職者が増加傾向にある。雇用者数は震災前の水準まで回復しているが、沿岸部では、人口減少等により、雇用者数が震災前の水準まで回復していない地域や産業もある。
- 雇用のミスマッチを解消し、被災者に寄り添った就労支援として、産業政策と一体となった雇用の創出を図るとともに、求職者の状況を踏まえた的確な職業紹介に努める。また、地域の基幹産業である食料品製造業（水産加工業）等について求人の充足に努める。

1 被災3県の有効求人倍率等の動向

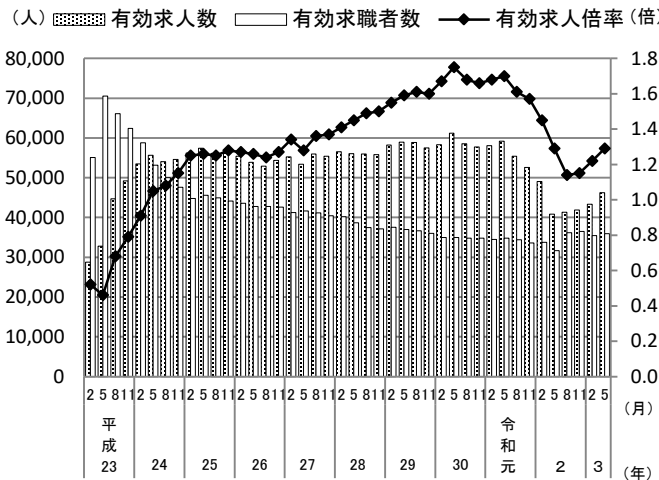
岩手県

有効求人倍率
〔3年5月〕 1.21
〔22年5月〕 0.40



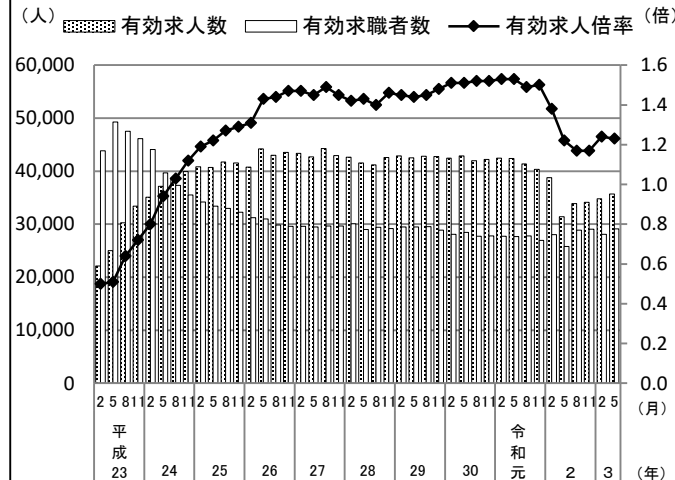
宮城県

有効求人倍率
〔3年5月〕 1.29
〔22年5月〕 0.42



福島県

有効求人倍率
〔3年5月〕 1.23
〔22年5月〕 0.40



※ 全国の有効求人倍率 3年5月 : 1.09倍 (22年5月 : 0.50倍)

2 安定所別の動向(沿岸部) ※単位:有効求人倍率(倍)、有効求人数・有効求職者数(人)。前年差、11年前との差は、(ポイント)。前年比、11年前との比は(%)。

安定所	有効求人倍率				有効求人数				有効求職者数			
	3年5月		2年5月	22年5月	3年5月		2年5月	22年5月	3年5月		2年5月	22年5月
	前年差	11年前差			前年比	11年前比			前年比	11年前比		
岩手県												
久慈	0.99		1.01	0.20	922		915	426	927		902	2,131
	▲0.02	0.79			0.8	116.4			2.8	▲56.5		
宮古	0.97		0.80	0.40	1,225		1,055	903	1,258		1,312	2,272
	0.17	0.57			16.1	35.7			▲4.1	▲44.6		
釜石	1.06		0.74	0.30	1,349		889	640	1,278		1,207	2,159
	0.32	0.76			51.7	110.8			5.9	▲40.8		
大船渡	1.06		1.18	0.41	1,226		1,238	593	1,152		1,053	1,435
	▲0.12	0.65			▲1.0	106.7			9.4	▲19.7		
宮城県												
気仙沼	1.43		1.37	0.39	1,687		1,479	777	1,182		1,081	1,984
	0.06	1.04			14.1	117.1			9.3	▲40.4		
石巻	1.45		1.36	0.33	4,077		3,872	1,669	2,818		2,839	5,090
	0.09	1.12			5.3	144.3			▲0.7	▲44.6		
塩釜	0.75		0.71	0.31	2,188		1,802	1,366	2,935		2,525	4,392
	0.04	0.44			21.4	60.2			16.2	▲33.2		
仙台	1.20		1.27	0.39	26,711		24,279	14,183	22,302		19,110	36,664
	▲0.07	0.81			10.0	88.3			16.7	▲39.2		
福島県												
相双	1.51		2.02	0.45	3,274		3,375	1,829	2,163		1,671	4,082
	▲0.51	1.06			▲3.0	79.0			29.4	▲47.0		
いわき	1.15		1.34	0.42	6,903		6,689	3,829	5,981		4,976	9,189
	▲0.19	0.73			3.2	80.3			20.2	▲34.9		
全国												
全国	1.02		1.10	0.44	2,097,799		1,938,331	1,278,273	2,047,357		1,761,499	2,920,230
	▲0.08	0.58			8.2	64.1			16.2	▲29.9		